

山海平野！ToMo 区分会報

2025年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 25年 9月 1日(月)発行 第61号

9月行事予定

- 9月2日(火) ALL・つばさレクリエーション
9月3日(水) 防災訓練(GH明日へ・なのか)
9月5日(金) 工賃支給日
9月9日(火) ALL・つばさレクリエーション・えーる
9月10日(水) 防災訓練(GHかけ橋・そら)
9月13日(土) 法人休業日／GH食事レク
9月15日(月) 敬老の日
9月17日(水) 防災訓練／
9月20日(土) 温泉レク／えーる GH食事レク
9月23日(火) 秋分の日
9月27日(土) 温泉レク／えーる GH食事レク
9月28日(日)・てんかん協会北海道支部講演会・研修会／大沼国際セミナーハウス



北海道は涼しい夏の避暑地という思考がなくなる様な気温ですが、熱中症対策をしっかり行い乗り切って行きたいと思います。

ALLハウスでは6月にレクリエーションが行われました。七飯町内にある「らーめん武蔵」に往復20分程の距離を徒歩で向かいました。行きはワクワク、帰りはお腹が満たされた利用者の顔が見られました。調べてみると七飯町内には穴場の飲食店が何軒もあるようなので、今後のレクリエーションに取

り入れていきたいと考えています。

ダンボール作業が休みの時には公用車の洗車、清掃、各グループホームの草刈り作業なども行っています。草刈りでは鎌を持ち、器用に草を刈っていく利用者と、その草を袋に詰めていく利用者と分かれ頑張って作業を行っています。その日の天候、気温を確認し、作業時間を決め、水分補給、休憩を取りながら無理のない様、行っていきたいと思います。

地域散策では図書室が本町地域センターから七飯文化センターに移転となり、何度も足を運んでいます。

徒歩で20分程ですが周囲の景色を楽しみながら歩き、図書室では、興味のある本を片手に各々が集中し、目を通している姿が見られ「楽しかった。また来たい。」という声があがっていました。

秋になり涼しくなった時には、夏に歩いた景色とはまた違い、紅葉を眺めながらの往復となり、それも楽しみの一つとなりそうです。

この暑さがいつまで続くのか不安もありますが、気温が下がるとあっという間の北海道です。日中と朝、夜の寒暖差で体調不良にならない様に目を配り、皆が元気に過ごしていけるよう努めたいと思います

文責 職務支援員 竹越綾子



山海平野！PORT 区分会報

2025年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2025年9月1日(月)発行 第61号

9月行事予定

- 9月3日(水) 防災訓練／GH あらた
9月5日(金) 工賃支給日
9月10日(水) 外出レク／PORT・又藏
さんち 防災訓練／GH いちご
9月13日(土) 法人休業日
9月15日(月) 祝日(敬老の日)
9月17日(水) 防災訓練／GH けやき
9月23日(火) 祝日(秋分の日)
9月28日(日)・てんかん協会北海道支部
講演会・研修会／大沼国際セミナーハウス

バスは一般のお客さんと一緒に乗車ですが、事前に大きめのバスを手配済だったため、何とか問題なく目的地へ到着。
天気に恵まれ快晴でした。



朝晩の涼しさや虫の声に秋を感じるこの季節になりましたね。みなさま体調はいかがでしょうか。

今号では、先月8月のNEWハウスでの活動をご紹介します。



就労支援センターNEWハウスでは、先月(8月21日)レクリエーション活動としてカラオケレクを行いました。今回もみんなでバスに乗って目的地まで移動。NEWハウスの利用者さんと職員、全員で25名の移動でした。

今回はカラオケのランチコースで、それぞれ好きな食べ物を1つ選び食べながら楽しみました。ラーメンやピザ、まぐろ丼やパスタに「大人のお子様ランチ!?」など様々なメニューがあり、何を食べるかと心弾ませている方が多かったです。

カラオケレクはコロナ禍以降、久しぶりの開催となり、ほとんどの方が数年ぶりの参加でした。「久しぶりだな」「楽しいね」「歌上手だね」などお互いの歌を聞くのも初めての方も多く、お互いの意外な一面を知り、更なる交流を深める機会になったと思います。帰りには「また行きたいね」などの声も聞こえ、それぞれにまたひとつ素敵な思い出が増えたようでした。

まだまだ今年は暑い日が続いておりますが、体調など崩されぬようご自愛くださいませ。

文責 支援主任 大坂真由子

山海平野！WORK 区分会報

2025年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 25年9月1日(月)発行 第61号

9月行事予定

- 9月5日(金) 工賃支給日
- 9月7日(日) 食KING
- 9月13日(土) 法人休業日
- 9月15日(月) 敬老の日
- 9月16日 WORK レク
- 9月23日(火) 秋分の日
- 9月28日(日)・てんかん協会北海道支部講演会・研修会／大沼国際セミナーハウス

まだしばらくは残暑が続く事が予測されますが、体調管理を徹底しながら、安心して利用できる環境づくりに努めています。そして、季節のうつろいを感じながら、作業だけでなく季節に応じた活動や交流の機会も取り入れていけるよう努力していきます。

～最近の様子～

WORKハウスの活動について

WORKハウスでは引き続き昆布作業やトマトの袋詰め作業を行っています。

昆布の元請会社より昆布が足りなく急ぎで作業をして欲しいとの要望もあり、当事者のみなさんと一致団結していつもより多くの昆布作業を行い、納品に間に合うよう力を合わせました。1度も遅滞なく作業をこなすことができ、ご協力に感謝いたします。

WORKレクリエーションについて

9月には洋食キッチンコタツの弁当のティクアウトレクを予定しています。

実施日は9/16日の予定です。



文責 サビ 管長 阪内 晃

日中はまだ厳しい暑さが残り、体調管理に気を遣う毎日ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

朝夕には少しずつ涼しさも感じられるようになり、秋の訪れを待ち遠しく思うこの頃です。

8月は例年にもまして暑さの厳しい日が多く、施設でも熱中症の予防を第一に、水分補給等をしっかり取りながら活動を進めてきました。

そのような中でも、利用者の皆さまは変わらず元気に通所され、それぞれの作業に集中して取り組まれている姿が印象的でした。

また、8月は地域で開催された町のお祭りに参加する機会もありました。

普段の作業場面とは異なる環境の中で、地域の方々と交流したり、夏らしい雰囲気を楽しみ笑顔で過ごされる様子や、仲間同士で声を掛け合いながら楽しむ姿が印象的で、職員にとっても大変嬉しい時間となりました。

地域行事に参加する事は、社会とのつながりを感じる貴重な経験であり、今後も大切にていきたい活動のひとつです。